

章	3	安全で快適な、みどりのあるまち
大項目	04	うるおいのあるみどりのまちづくり
施策	02	公園、広場などの整備充実

**目的**

安全・快適で特色ある公園・広場の整備・充実を図るため、公園の利用を促進し、住む人が愛着を持てる公園に整備します。

**対象・手段**

公園の整備計画作成や管理を行なうにあたり、地域住民をはじめ区民や団体に参加していただき、地域のコミュニティの核として公園を活性化します。

**施策の方向**

公園の規模や内容及び文化・歴史からの視点を踏まえつつ、特色ある公園づくりや身近な広場の整備を進めます。また、管理・運営面では、サポーター制度をはじめ、公園の特色を生かした管理運営を、地域住民や団体と協働で行い、公園環境の向上と利用の活性化を図ります。

**基本計画(平成10～19年度)の目標達成状況**

指標名	A 基準値	B 目標値	C 達成値	D 達成状況
公園サポーター活動実施公園数(園)	(平成13年度) 19園	(平成19年度) 45園	(平成19年度) 76園	達成目標の45園を大きく上回る76園でサポーターによる管理が行われています。

指標名の定義: 公園サポーターによる管理実施公園数

**成果指標**

指標名		定義		目標水準		
みんなで考える公園の整備済数		目標値5園に対する整備済数		(平成19年度) 5園整備	年度にの水準達成	
公園サポーター実施公園数		団体・個人に関わらず、公園単位で1活動者として換算します。		(平成19年度) 45園	年度にの水準達成	
漱石公園のリニューアル		平成19年度の整備に向けて、17年度は基本設計、18年度は実施設計を行います。		(平成19年度) 整備	年度にの水準達成	
施策の達成状況						
		単位	平成17年度	平成18年度	平成19年度	備考
施策成果指標	目標値1	園	3.00	4.00	5.00	【サポーター制度】 18年度 50園348人50組 19年度76園 674人82組 【みんなで考える公園の整備】 16年度以前 まつ川公園、原町公園、やまぶき児童遊園整備 17年度 しんかいばし児童遊園検討、 18年度しんかいばし児童遊園整備、大久保北公園整備、西早稲田児童遊園検討 19年度 西早稲田児童遊園整備、西大久保児童遊園検討 【漱石公園のリニューアル】 目標達成率内訳 17年度 基本設計(30%) 18年度実施設計(30%) 19年度 整備工事完了(40%)
	実績1	園	3.00	5.00	6.00	
	目標達成率1 = /	%	100.00	125.00	120.00	
	目標値2	園	41.00	43.00	45.00	
	実績2	園	40.00	50.00	76.00	
	目標達成率2 = /	%	97.56	116.28	168.89	
	目標値3	%	30.00	60.00	100.00	
	実績3	%	30.00	60.00	100.00	
	目標達成率3 = /	%	100.00	100.00	100.00	

**主な取組み**

みんなで考える身近な公園の整備：公園の活性化を図るため、西早稲田児童遊園の整備を完了し、西大久保児童遊園のプランづくりに着手しました。  
 公園サポーターによる公園管理：新たに26園でサポーターが結成され、現在76園で清掃や花壇の管理を行っています。  
 漱石公園のリニューアル：漱石関係者を含めた区民参画により、漱石終焉の地にふさわしい公園にリニューアル整備を行いました。  
 仮称富久公園の整備：区民参加により、防災機能に配慮し、まちのにぎわいの拠点に相応しい公園計画を策定しました。

**課題**

公園の利用促進には、利用者が公園への愛着を持つことが不可欠です。そこで、区民のニーズに応えた公園整備と区民が自発的に公園管理を行っていくサポーター制度の充実が欠かせません。公園整備では、さまざまな利用者のニーズを吸い上げるため、区民との協働による計画づくりをきめ細かい配慮を持ちながら行う必要があります。また、サポーター制度では、総会や分科会の開催等による情報交換の場を設け、サポーター活動の活性化を図る必要があります。

**評価**

総合評価	
総合評価をAとした理由は、区民の多様なニーズを反映した公園整備を行ない、この施策の目的である公園の利用促進が図られたからです。目標達成率が、100%を超えていることから、Aと評価しました。 サービスの負担と担い手 公園整備は区の責務ですが、より良いものとするために計画段階から区民の参画を得るとともに、区民がボランティアとして公園管理の一部を担うことにより公園利用の活性化を推進しました。 適切な目標設定 公園整備については、協働による計画の立案と工事に要する期間を考慮して目標を設定しています。また、サポーターについては、計画に携わった方々がボランティアとして管理に参加していただくことを想定しており、目標の設定は適切だと考えています。 効果的・効率的な視点 この施策は、計画段階から区民参加により事業を実施しているので、きめ細かいニーズに応えることができ、効果的・効率的に行われています。 目的の達成度 この施策は、区民参画を呼びかけた結果、公園整備や管理に携わる数が飛躍的に伸びる効果がありました。また、きめ細かいニーズに配慮したり、情報交換の場を持ったことで、これまで以上に公園への愛着を高めることができました。	A

**今後の取組み・改革の方針**

この施策による公園整備の成果を踏まえて、だれもが利用したくなる公園整備を目指すため、この施策は「3 - 魅力ある身近な公園づくりの推進」等に引き続き取り組んでいきます。また、公園サポーターは、経常事業の「公園のサポーター制度」に引継ぎ、さらなる制度のPRをはじめ、情報交換の場を増やしていきます。

**施策を構成する計画事業**

	総合評価	頁	総合評価	頁
みんなで考える身近な公園の整備	A	238		
サポーター制度による公園管理	A	240		
漱石公園のリニューアル	A	242		
仮称富久公園の整備	B	244		
妙正寺川公園第 期整備	B	246		